

令和4年3月24日修了式

先週の18日に、卒業式を行いました。6年生の皆さんは、立派に卒業し、4月からの中学校での新しいスタートに向けて一步を踏み出しました。

卒業式では、私も6年生の皆さんに話をさせていただいたのですが、その中で、6年生の皆さんに感心したことをお話しました。いつも人への思いやりを忘れずに行動できたこと、登下校で、下級生の安全に配慮して歩いていた姿、困っている姿を目にしたときに、そっと手を差し伸べるやさしい姿等、本当にたくさんあったと思います。当たり前のことのように思うかもしれませんが、こういった当たり前のことが大切だということを、皆さん自身の行動で、4月から入学する新しい1年生の皆さんにも伝えていってほしいと思います。

早いもので、4月に新しい学年でスタートしてもう1年。今日は区切りの日になります。この一年で、自分がどれだけ成長したか、どんなことを身につけたか、振り返ってみることはとても大切なことです。今日は、担任の先生から皆さんに通知表を渡していただきます。通知表には、先生から皆さんへのメッセージがたくさん込められています。できるようになったこと、頑張ったこと、もう少し努力するとよいところがまとめられています。通知表をよく見て、よいところはさらに伸ばして、もう少し頑張るとよかったところは課題としてください。

「ちりもつもれば山となる」聞いたことはありませんか。ちりのように小さなものでも、積もっていけば、山のように大きくなるというたとえです。小さなことでもおろそかにせず、続けることが大切という意味となります。

では、自分にとって、「ちり」のような小さなことって何でしょう。漢字や計算が苦手だなという人は、毎日10分勉強するだけでもかなりの力がつきます。人の気持ちを考えて行動したいと思っている人は、一日一回でも、友達の気持ちを考える時間を作ることで、自分を大きく変えることができると思います。小さな努力でも毎日続けることに意味があります。自分の目標をしっかりとって、努力を続ける気持ちを大切にしましょう。

皆さんが、4月から新しい学年で元気にスタートできることを心から祈っています。